

52. たばこ全自動移植機利用による移植作業の省力化

福島県たばこ試験場・平成11年度試験成績概要

1 部門名 特用作物—タバコ—移植 分類コード 06-01-07280000

2 担当者 根本和俊

3 要旨

移植作業の省力化を図るため全自動移植機の作業性と作業精度、移植後のたばこの生育と収量について調査した。今回は2社の全自動移植機を用いた。

(1) 全自動移植機による作業能率は、6.1～8.4a/hで慣行移植(手植え)の2.6a/hと比較して効率的であった。

(2) 作業精度は、正常な植え付け深さの苗の割合が96.4～99.2%と高く生育も良好であった。

(3) 収量については、移植不良による欠株が0.6～2.3%発生したが、慣行移植と比較して差は認められなかった。

(4) 以上の結果をもとに全自動移植機の利用規模を試算したところ概ね3ha以上が導入の目安となった。また、たばこ全自動移植機を利用することで、1人で10aの植え付けを1.5時間から2時間ほどで終えることができ、たばこの移植作業の効率化と省力化が図られる。